

令和7年度一般選抜後期日程において 教育学部（学校教育課程Ⅰ類）で実施する
ペーパーインタビューの試験内容について

教育学部（学校教育課程Ⅰ類）の後期日程試験では、大学入学共通テスト所定科目の得点（950点）と、個別学力試験として実施するペーパーインタビューの得点（800点）の合計点にて、入学者選抜を行います。

ペーパーインタビューとは、教職への意欲・適性を重点的に評価する記述式の試験です。ペーパーインタビューでは、島根大学教育学部を志望する理由や、受験生自身のこれまでの経験や現在の興味、およびそれにもとづいた学びの構想に関して質問を行います。いずれの質問も、教科等の知識を問うものではありません。教職への意欲・適性を重視するほか、質問に対して明瞭な回答を行う表現力も評価に含まれます。

以下は、ペーパーインタビューで課す質問の例（サンプル）です。

問1 あなたが島根大学教育学部を志望する理由を書いてください。

問2 あなたが今までもっとも力を入れて取り組んできた活動と、そこで得られた学びについて書いてください。

問3 あなたが自分自身の強みと考えるものは何ですか。また、それをどのように将来に活かすことができると考えますか。

問4 あなたは学校教育の現状をどのように考えていますか。また、その現状を踏まえて、どのような取り組みをしてみたいと思いますか。

以上はサンプルですが、実際にペーパーインタビューで課される質問について、事前に準備ができるよう、志願者にその一部をあらかじめ通知します。出願手続き完了後、各志願者に対して通知を行います。